

コミュニティで支えるJAIRO Cloud

平成26年5月29日

国立情報学研究所 学術コンテンツ課

前田 朗

学術情報流通に

小さなコストで、**大きな貢献を**

大学のオープンアクセス対応は 必須になりつつある

- 世界的なオープンアクセス義務化の潮流
 - 「49 カ国において OA 義務化のポリシーが策定されており、そのポリシー数は 400 を越える。研究助成団体の義務化ポリシーも計画中を合わせると 100 近くに達する。」（林和弘. 新しい局面を迎えたオープンアクセスと日本のオープンアクセス義務化に向けて. 科学技術動向. 2014, vol. 142, p. 25-31.）
- 日本における動き
 - 2011. 8 第4期科学技術基本政策
 - 2012. 7 科学技術・学術審議会
 - 2013. 3 学位規則の改正
 - 2013. 4 オープンアクセスに関するJST の方針

オープンアクセスにはコストがかかる

- オープンアクセスのビジネスモデル
 - 著者支払い(Article Processing Charge)
 - 助成団体の資金援助
 - 機関(大学等)の援助

オープンアクセスのビジネスモデルはいくつかあるが、
いずれもどこかがコストを負担している

機関リポジトリも相応のコストがかかる

機関リポジトリ
ソフトウェアの
改善

情報の収集

コンテンツの
収集

システム基盤
の維持

担当者の
育成

しかし、コストをかけてこそ、事業の推進ができる

JAIRO Cloudのコストの整理

各大学

- ✓ 普及・広報活動
- ✓ 本文ファイル作成
- ✓ メタデータ作成

コミュニティ

- ✓ ノウハウ共有
- ✓ 担当者育成
- ✓ 最新情報共有
- ✓ 将来に向けてのブレスト

国立情報学研究所

- ✓ システム開発
- ✓ システム保守
- ✓ ユーザーサポート

コンテンツの収集

運用

インフラ

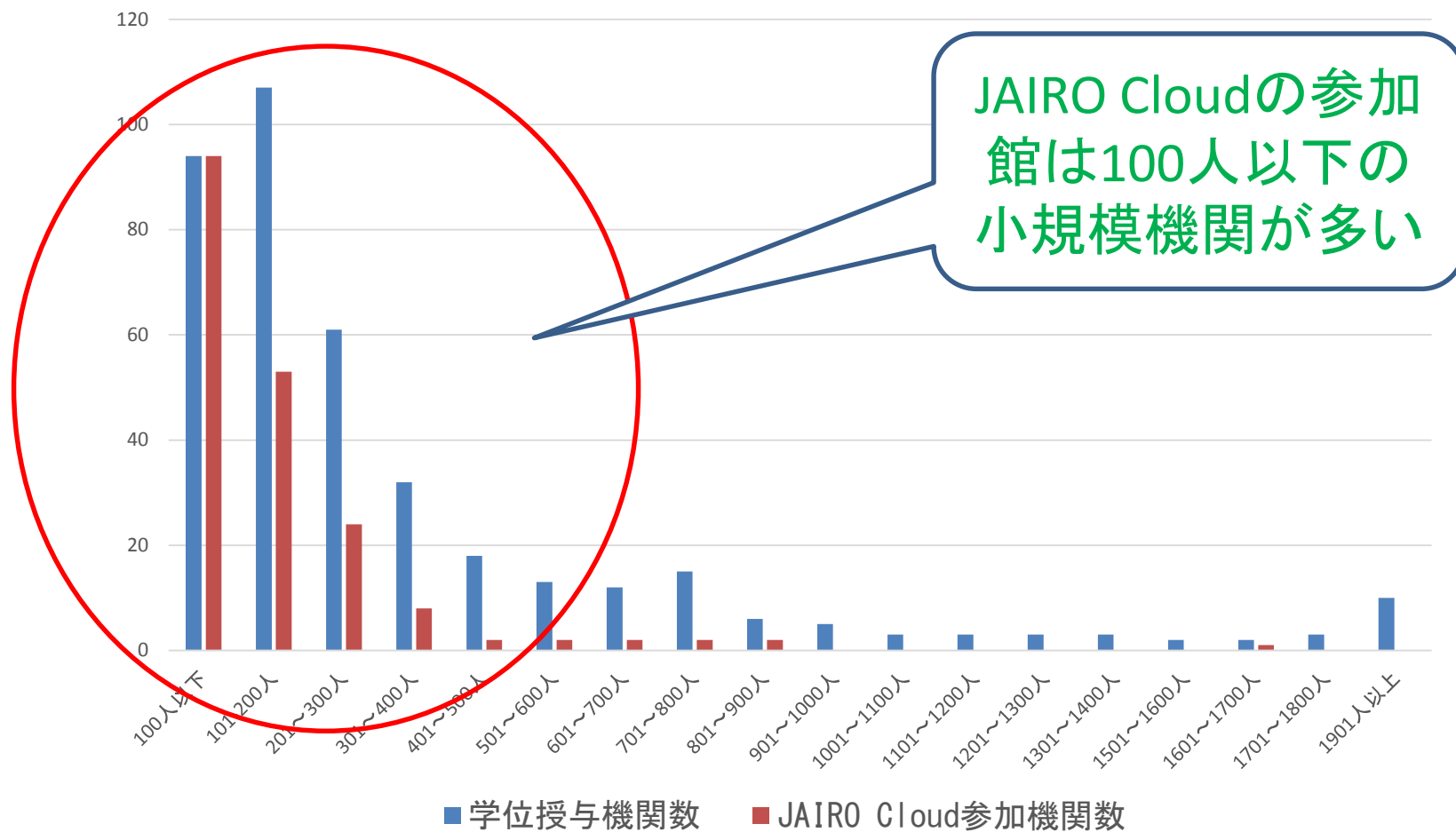
コストを支えるコミュニティのありかた

どのようにコストを負担するかは、
コミュニティで考えていきましょう

JAIRO Cloudのコミュニティはまだ成長途中ですが、
人やお金を持ち寄って、将来的にさまざまな活動に
取り組める可能性があります。

JAIRO Cloudの コミュニティの現状

構成員数別機関数



JAIRO Cloudの参加館は100人以下の小規模機関が多い

※ 構成員数は常勤の教員・研究者数で算出

参加機関の内訳

計	内訳					公開済
	国立大	公立大	私立大	短期大	その他	
208	5	23	159	11	10	144

2014.5.21時点 (申請は随時受付中)

 私立大学が、76%と多数

各機関の担当者数

● ????

担当者数が少なく、自機関内では解決しきれないことはありませんか。

コミュニティでできること

➤ ノウハウ共有

- 担当者がひとりで悩まなくても済むようになります。

➤ 担当者育成

- 研修や勉強会により、知識を身につけた担当者を育成できます。

➤ 最新情報共有

- 入手した最新情報をお互いに伝え合うことができます。

➤ 将来に向けてのブレスト

- アイデアを出し合い、よりよい機関リポジトリをつくっていくことができます。

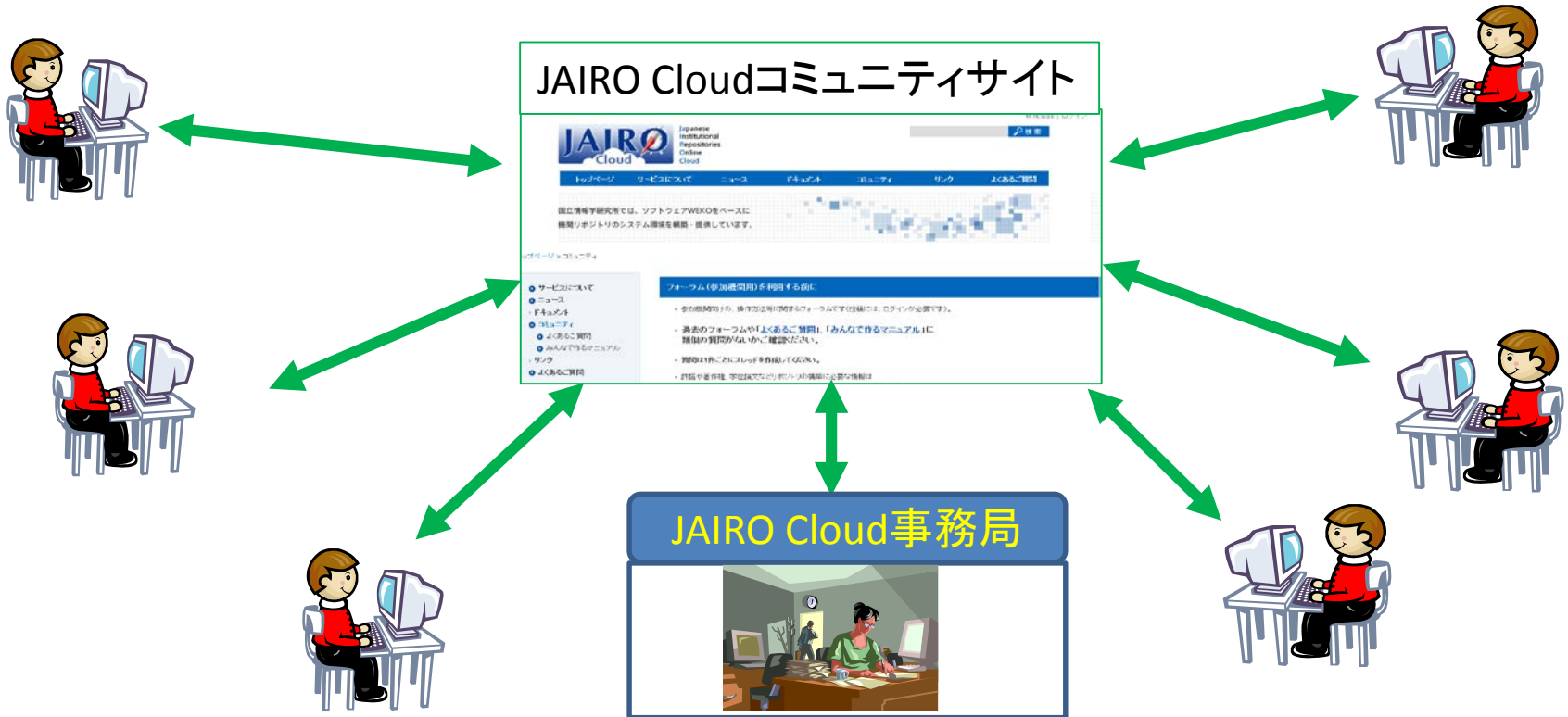
JAIRO Cloudにおける特色

- 全機関が同一のシステム環境
 - システムのノウハウの共有に有利
- 参加機関数200以上
 - 機関リポジトリに関わる問題を共有・相談できる多くのメンバー

SaaS型のクラウドサービスの利点を活かし、
コミュニティによる支え合いを実現

現在のJAIRO Cloudコミュニティの活動

JAIRO Cloudコミュニティサイトを使った コミュニケーションの実現



<https://community.repo.nii.ac.jp/>

ノウハウ共有 ～フォーラムによる疑問の解消～

フォーラム(参加機関用)

➔ 🌸CiNiiとの連携について(2件)	横井 沙織	2014/04/09 (0票)
➔ 🌸新規作成したアイテムタイプがCiNiiに反映されない(2件)	横井 沙織	2014/04/14 (0票)
➔ 🌸インデックスリストの表示件数について(2件)	宮崎公立大学附属図書館	2014/04/12 (0票)
➔ 各アイテムタイプのメタデータ項目について(0件)	横井 沙織	2014/04/24 (0票)
➔ 【お祝い】JAIRO Cloud の導入機関数が『200』... (1件)	麻布大学学術情報センター	2014/04/22 (2票)
➔ 🌸【報告】メタデータファイルの修正について(SCFW)(0件)	崇城大学図書館	2014/04/21 (0票)

解決済みの質問には花丸をつけるのが、
コミュニティルールになりました

ノウハウ共有 ～みんなで作るマニュアル～

みんなで作るマニュアル：試験運用中

みんなで作るマニュアル

カテゴリ選択 10件

■ 2014/03/04 ■ サービスプロバイダへの登録(OAIデータプロバイダリスト編)   | by:立教大学リポジトリ担当

OAIデータプロバイダリストとは何か？については<http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drf/index.php?startup>を参照

(1)登録用のサイトへアクセス
<http://www.openarchives.org/data/registerasprovider.htm>へアクセスし、一番下までスクロール
テストならば「Validate」登録ならば「Register」にチェック
baseURLは自機関WEK0の「管理」内「サーバ設定」タブから確認したものを入力
↓
Submitをクリック

(2)自動的に管理者アドレスへ確認メールが届く
メールタイトル
OAI Validation (step 1):[入力したbaseURL]
メール本文
We received a request to register thefollowing repository:
Base URL: [入力したbaseURL]

有志の発案により始まったマニュアル作成プロジェクトです

ノウハウ共有 ～参加機関の事例発表～

JAIRO Cloud講習会では、JAIRO Cloud参加機関の担当者による
機関リポジトリ構築の事例発表も行います

担当者の育成

～JAIRO Cloud講習会～

講習会の実習補助者を、
JAIRO Cloud参加機関から
募っています。



平成25年2月 JAIRO Cloud説明・講習会にて

いずれは、実習補助だけではなく、講師をJAIRO Cloud
参加機関から出すようにできればと、考えています。

最新情報共有



いずれは、メンバーが入手した最新情報をお互いに伝え合えるところまで至れればと考えています。

将来に向けてのブレスト ～ JAIRO Cloudについての意見～

- コミュニティサイトで
 - JAIRO Cloudコミュニティサイトで、JAIRO Cloudへの意見を出すことができます。
- JAIRO Cloud講習会で
 - JAIRO Cloudについてのヒアリングを参加者全員に実施しています。



JAIRO Cloudへの意見を伝え合うところから、いずれは機関リポジトリ事業そのものについてブレストを行えるまで手広くできればとよいかと考えています。

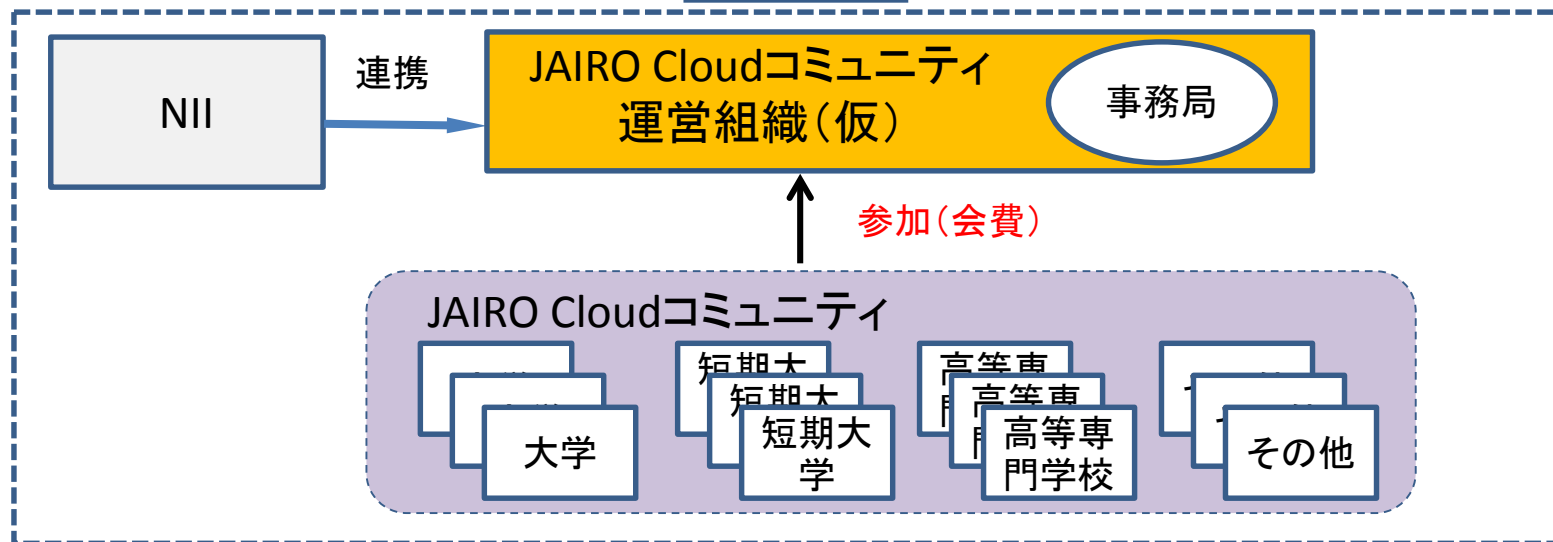
さらなるコミュニティ発展に向けて

- JAIRO Cloudユーザー会を、平成26年度秋に計画しています。
- 既に機関リポジトリを構築済みの機関（機関リポジトリのベテラン）の参加を、受け付けていく予定です。

コミュニティをベースにした JAIRO Cloudの運用体制(将来案)

研究者の学術研究への寄与

学術情報流通への貢献



参考

✓ 学術機関リポジトリ構築連携支援事業

<http://www.nii.ac.jp/irp/>

✓ JAIRO Cloudコミュニティサイト

<https://community.repo.nii.ac.jp/>

✓ 国立情報学研究所学術基盤推進部図書館
連携チーム機関リポジトリ担当

ir@nii.ac.jp